

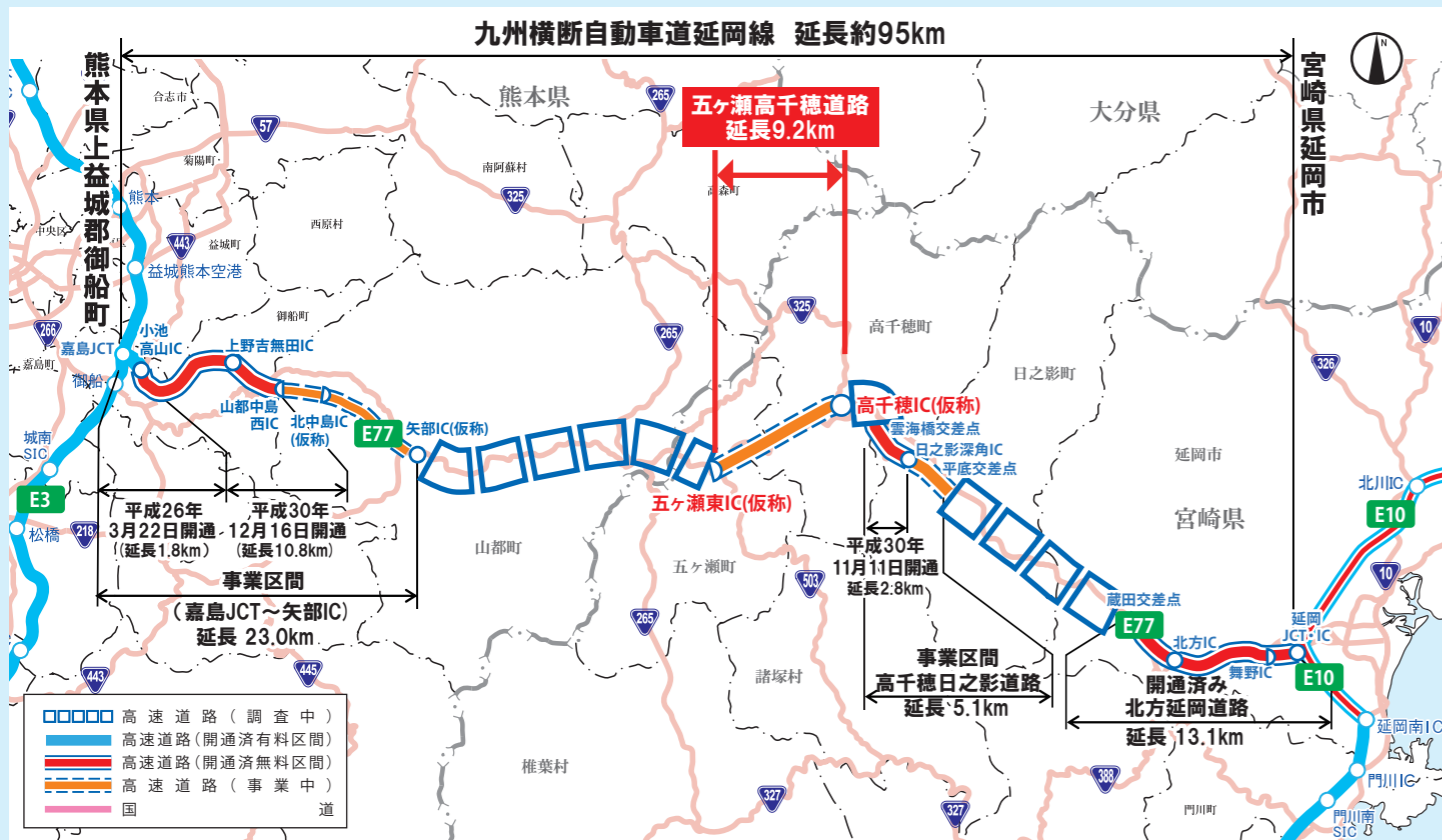
道路事業の流れ



九州横断自動車道延岡線の整備状況

九州横断自動車道延岡線のうち宮崎県側においては、北方延岡道路(蔵田～延岡JCT・IC:延長13.1km)が平成27年4月29日までに全線開通し、また、高千穂日之影道路(延長5.1km)のうち、雲海橋交差点～日之影深角IC間(延長2.8km)が平成30年11月11日に開通しました。

熊本県側においては、嘉島JCT～小池高山IC(延長1.8km)が平成26年3月22日に開通し、また、小池高山IC～山都中島西IC(延長10.8km)が平成30年度12月16日に開通しました。



国道218号

五ヶ瀬高千穂道路



国土交通省 九州地方整備局
延岡河川国道事務所

五ヶ瀬高千穂道路について

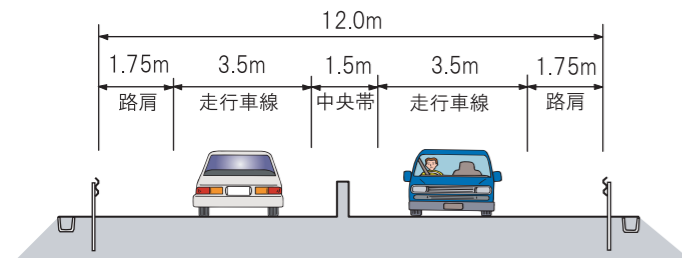
国道218号五ヶ瀬高千穂道路は、現道である国道218号の平面線形及び縦断勾配の不良箇所を回避するとともに、大雨や大規模地震などの災害発生時には、国道218号の代替道路となり、宮崎県北地域と熊本方面を結ぶ唯一の緊急輸送道路1次ネットワークとしての機能の確保に大きく寄与する延長9.2kmの自動車専用道路です。

五ヶ瀬高千穂道路の事業概要

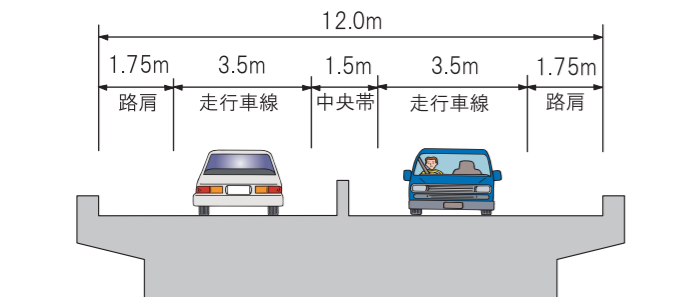
- 路線名 国道218号 五ヶ瀬高千穂道路
- 起点 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町
- 終点 宮崎県西臼杵郡高千穂町
- 延長 9.2km
- 構造規格 第1種第3級 V=80km/h
- 道路幅員 W=12.0m 2車線
- 事業化 平成30年度

標準断面図

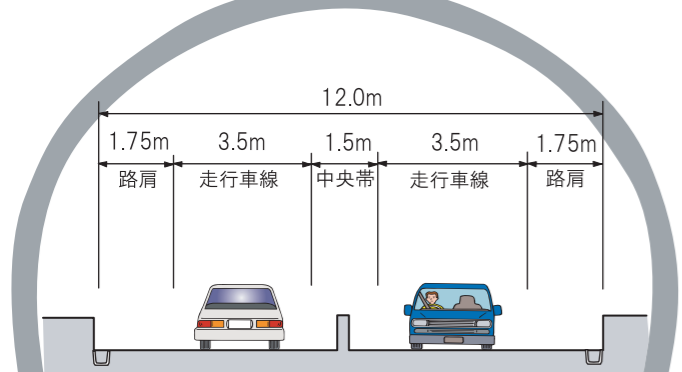
土工部



橋梁部

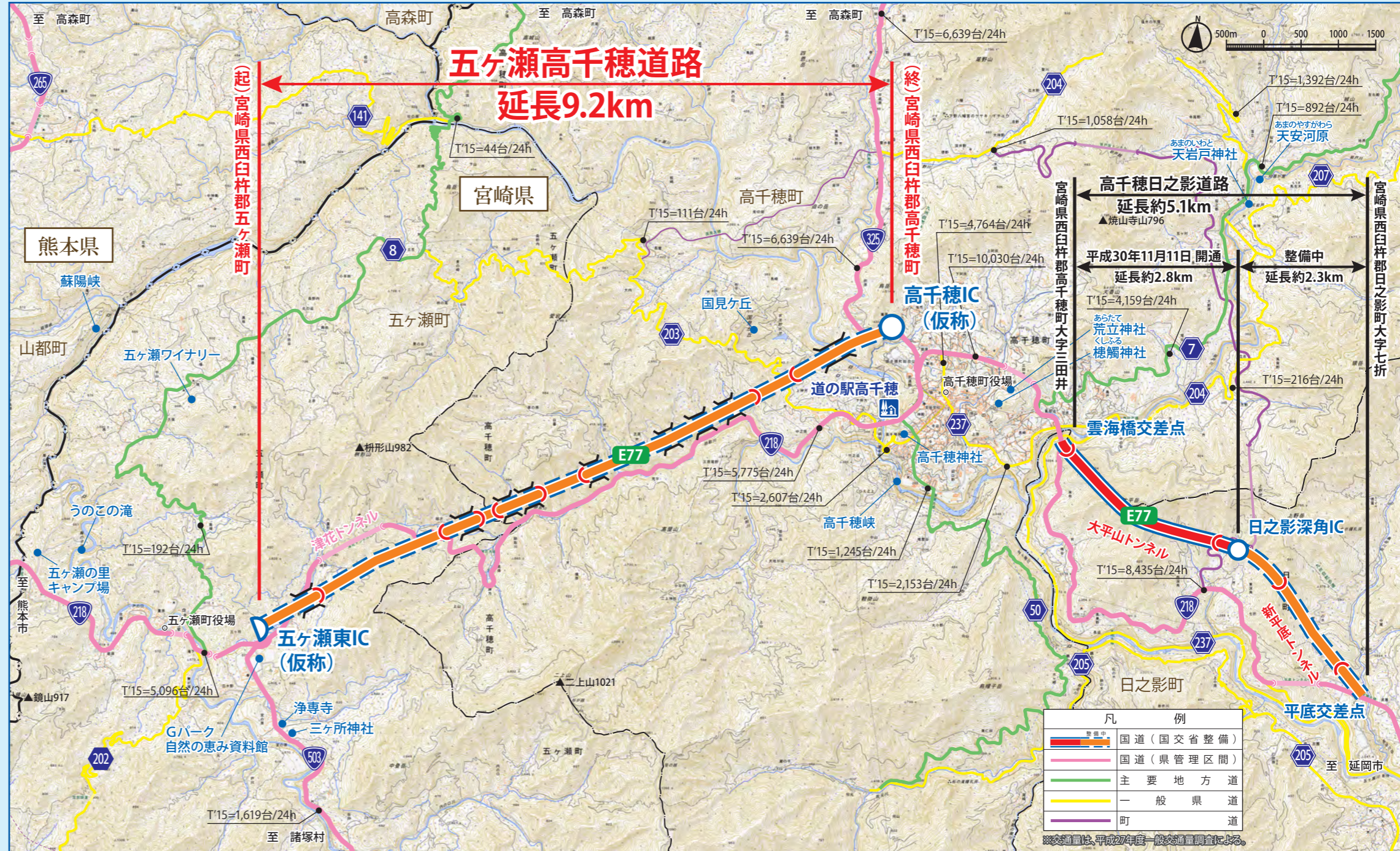


トンネル部



218

五ヶ瀬高千穂道路



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平21業複、第336号)

整備効果 1 防災機能の向上

道路整備により、現道の線形が厳しい箇所や防災点検要対策箇所等を回避し、災害時の救援活動等においても機能する信頼性の高い高速ネットワークを形成できます。

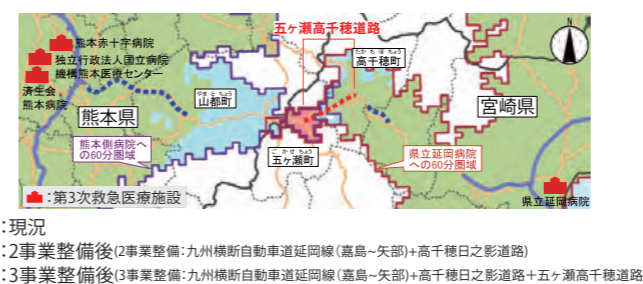
【並行現道の状況】



整備効果 2 救急医療アクセスの向上

道路整備により、第3次救急医療施設までの救急搬送時間が短縮、60分以内に到達可能なカバー人口が増加します。

【整備前後の第3次救急医療施設への60分圏域】



整備効果 3 広域観光ルート形成による観光振興

道路整備により、五ヶ瀬町と高千穂町の移動時間短縮と走行性向上により、東九州道等からのアクセス性を向上、地域の観光振興を支援します。

